

# 第32回(通算62回) 全国漢文教育学会大会

平成 28 年 5 月 28 日(土)・5 月 29 日(日)

第 1 日 5 月 28 日 (土)

会場：本郷中学高等学校、六義園、東洋文庫

## 【研究授業】(9:40～10:30) 50分授業

会場：本郷中学高等学校 2号館2階 ラーニングcommons・図書館  
授業者：井口 辰也教諭  
対象生徒：高校2年1組  
内容：『莊子』天道第十三  
◎アクティブラーニング(学び合い)を取り入れた漢文授業の実践  
使用教材：本校オリジナル教材  
『グッ・グッとくる漢文こぼなし集  
—漢文訓読道場—』

## 【研究協議】(10:40～12:00)

会場：2号館2階 選択教室A, B  
助言指導者：山中 恒己(元明海大学特任教授)  
司会：塚田 勝郎(筑波大学附属高等学校教諭)

## 【史跡研修会】※必ず事前にお申し込み下さい。

会場：六義園・東洋文庫  
集合場所：東洋文庫入口  
集合時間：14時(時間厳守)  
内容：六義園見学の後、東洋文庫にて「儒教」展を参観。

第 2 日 5 月 29 日 (日)

会場：玉川大学教育棟 2014

## 【開会式】(9:45～10:00) 大学教育棟6階 612教室

司会進行：大地 武雄(本学会副会長)  
開会の辞：安居 總子(本学会副会長)  
挨拶：大会準備会代表 中村 聡  
全国漢文教育学会会長 石川 忠久

## 【研究発表】(10:00～12:00)

### —小・中・高の部— …… 大学教育棟6階 602教室

- 1) 死せる諸葛、生ける仲達を走らす  
—『十八史略』、『正史三国志』、裴松之注引諸書との比較—  
草間 崇(桐朋中・高等学校教諭)
  - 2) 日本漢文教材を用いた指導実践 2014  
—『大東世話』を用いて—  
樋口 敦士(狭山ヶ丘高等学校教諭)
  - 3) 中等教育段階での漢詩指導について  
—教科書教材と連携させながら—  
岡本 利昭(神戸大学附属中等教育学校教諭)
- 司会：菊地 隆雄(前鶴見大学客員教授)

### —大学の部— …… 大学教育棟6階 612教室

- 1) 康有為における「三綱」  
—「君臣・父子・夫婦」の定義の変更—  
豊田 尚徳  
(東洋大学大学院文学研究科中国哲学専攻博士前期課程一年)

- 2) 五行志などに見られる文字解釈  
田中 良明(大東文化大学講師)
  - 3) 海外に於ける漢文訓読教育について  
—総合的な和本リテラシー教育の一環として—  
山辺 進(二松學舎大学特命教授)
- 司会：田口 暢穂(鶴見大学名誉教授)

## 【基調講演会】(13:30～14:30) 大学教育棟5階 521教室

題目：和歌と漢詩文  
講師：久保田 淳(東京大学名誉教授)  
司会・講師紹介：佐藤 正光(東京学芸大学教授)

## 【シンポジウム】(14:40～16:30) 大学教育棟5階 521教室

演題：漢字漢文教育の現状と今後の課題  
パネリスト：①秋田哲郎(筑波大学附属中学校教諭)  
②小原広行(駒場東邦中学校高等学校教諭)  
③阿部光磨(早稲田大学講師)  
司会：佐藤 正光(東京学芸大学教授)

## 【総会・閉会式】(16:40～17:00) 大学教育棟5階 521教室

閉会の辞：謡口 明(本学会副会長)

## 【懇親会】(17:15～19:15)

会場：玉川大学構内  
レストラン「朔風館」

- ◆参加費 第1日目：研究授業(資料代)：500円 / 第2日目：大会 会員・一般：2,000円 学生：1,000円
- ◆受付 5月28日(土) 9:00～ 5月29日(日) 9:00～
- ◆大会準備会 玉川大学文学部 中村聡研究室 TEL：042-739-8508
- ◆問合せ 全国漢文教育学会事務局 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-4-25 090-1888-9943(担当：真鍋)

後援：文部科学省・玉川大学・東京都教育委員会・全国高等学校国語教育研究連合会・漢字文化振興協会